

水俣病認定申請に係る処分に対する新潟市長コメント

この度、新潟県・新潟市公害健康被害認定審査会の答申を受けて7件の申請を棄却し、結果をお伝えしました。

新潟水俣病の発生から50年以上経過し、当時の状況を確認することや、症候にも加齢の要因が加わるなど、判断が非常に困難になる中、審査会委員の皆様にはお一人お一人の状況を丁寧に審査していただいたと考えています。

まだ大勢の皆様が結果をお待ちになっていますので、引き続き審査会には迅速かつ丁寧な審査を行っていただくようお願いしてまいります。

令和5年5月19日

新潟市長 中原 八一